

(様式1)

## 平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 026	提案機関名 農業技術センター・普及指導部野菜課
<b>要望問題名</b> 施設トマトの温度管理と炭酸ガス濃度について	
<b>要望問題の内容</b> 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 近年、オランダより栽培技術などの情報が生産者にも広く伝わっています。温度管理や炭酸ガス施用については、生産者が情報をもとにチャレンジしていますが、増収効果としての判断は難しい状況です。そこで、温度管理について従来の変温管理ではなく、自然条件下に近い温度管理(日の出から温度を徐々に上げて、日射が最も強くなる午後1時～2時頃に最高気温となり、日の入りには気温を一気に下げるクイック・ドロップを行う)をすること、同時に炭酸ガス濃度についても外気との濃度差がない(ゼロ濃度差・外気より下がることがない)状態で管理することにより、増収効果があるのか検討して頂きたい。 対象:県下トマト生産者	
<b>解決希望年限</b>	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内    4～5年以内    5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター    畜産技術所    水産技術センター 自然環境保全センター
<b>備考</b>	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	野菜作物研究部
<b>対応区分</b>	実施    実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 継続検討    実施済    調査指導対応    現地対応    実施不可		
<b>試験研究課題名</b> ( 、 、 の場合)			
<b>対応の内容等</b> 2010年度より2年間、温度管理と炭酸ガス施与試験を25坪ガラスハウス2棟で行い、試験結果をまとめているところです。今後要望に沿って試験を行うためには、同型ガラスハウス4棟を使用しなければいけませんが、現状では試験場所の確保などに問題があるため行うことができません。 26年度以降、問題を解決して、再開したいと考えております。			
<b>解決予定年限</b>	1年以内    2～3年以内    4～5年以内    5～10年以内		
<b>備考</b>			